

千葉県柏市と只見町の交流紹介

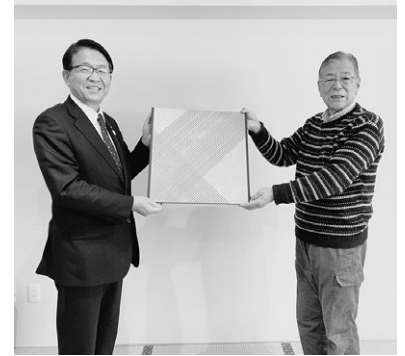
ふるさと交流都市柏市ブース設置

千葉県柏市と只見町の交流40周年の節目を記念して、町役場町下庁舎玄関のショーケースに柏市ブースが設置されました。

ブースには、交流の紹介パネルの他、柏市のサッカーチームである柏レイソルグッズや柏市産のものを生かした商品や工芸品が並べられています。同じく柏市は、市立図書館永楽台分館に只見町コーナーを設置しています。

ご来庁の際には、ぜひご覧いただき、柏市を身近に感じてください。

また雪まつりには、柏市との交流のきっかけとなった永楽台地域ふるさと協議会の皆さんが来町されました。その際に永楽台地域と只見町の交流40周年の記念品として加飾紙の壁飾り「金櫛引」が上田会長から渡部町長に贈呈されました。



▲役場に設置された柏市ブース(左)、上田会長から記念品が贈呈されました

100歳おめでとうございます

菊地イサヲさんに知事賀寿が伝達されました

菊地イサヲさん(梁取)が満100歳をむかえられ、知事賀寿贈呈式が1月30日に只見ホームで行われました。式では、渡部町長から賀寿状の伝達が行われた他、お祝いの品等が町議会や町社会福祉協議会、町老人クラブ連合会から贈呈されました。

長生きの秘訣は、昔は養蚕やリンドウ栽培などで体を動かしていたこと、今でも3食しっかりたべること、とのこと。

3食しっかり食べて、これからも長生きしてください。おめでとうございます。



▲賀寿をお祝いして、記念撮影をしました

鬼はそと、福はうち

かるがもクラブで豆まきを行いました



▲かるがもクラブに参加した皆さん

かるがもクラブで豆まきが2月3日に行われ、15組の親子が参加しました。

鬼が出てくると、子どもたちは、豆(豆に見立てたボール)を鬼に向かって投げました。出てきた鬼の迫力におどろき泣き出してしまふ子どももいましたが、無事に鬼退治をしました。鬼退治後には、参加者におやつや手作りのバッグが配られました。